



横浜市歴史博物館 特別展

N.G.マンロー生誕150年記念

N.G.マンローと日本考古学

横浜を掘った英国人学者

横浜市歴史博物館では、英国出身の考古学者 N.G. マンロー（1863-1942）の生誕 150 年を記念し、2013 年春に特別展「N.G. マンローと日本考古学」を開催します。

マンローは 1891 年の来日から 30 年以上の期間を横浜で暮らし、医師としての業務のかたわら考古学の調査研究に携わりました。特に 1905 年に行われた横浜市三ツ沢貝塚の発掘は、当時としてはきわめて大規模かつ先進的な調査でした。

今回の特別展では、マンローの横浜時代の業績に焦点を当て、彼が日本考古学史において果たした役割を明らかにします。また近年の発掘成果に基づいて、マンローが暮らした明治 20 年代から関東大震災までの横浜の姿も紹介します。



名 称	N.G. マンロー生誕 150 年記念 「N.G. マンローと日本考古学—横浜を掘った英国人学者」
開催期間	平成 25 年 4 月 6 日（土）～ 5 月 26 日（日）
休 館 日	月曜日（祝日・振替休日の場合は翌日）
開館時間	午前 9 時～午後 5 時
観 覧 料	一般 400 円、高・大 300 円、小・中 200 円（常設展は別料金）
会 場	横浜市歴史博物館 都筑区中川中央 1-18-1 市営地下鉄「センター北」駅下車徒歩 5 分
URL	http://www.rekihaku.city.yokohama.jp/

講演会 N.G. マンローと日本考古学 「国際博物館の日」記念事業（事前申込）

5/18（土）「日本考古学史におけるマンロー」岡本孝之（神奈川県考古学会会長）

「三ツ沢貝塚の実像」中村若枝（神奈川県考古学会副会長）

「箱根と軽井沢での満郎」

坂本 彰（株式会社アーク・フィールドワークシステム）

時 間：14:00～（各40分） 定 員：170人 参加費：500円

研究講座（当日先着順）

4/13（土）「スコットランドのマンロー資料」高橋 健（横浜市歴史博物館）

4/27（土）「マンローの頃の横浜」青木祐介（横浜都市発展記念館）

5/11（土）「Prehistoric Japan を読む」高橋 健（横浜市歴史博物館）

時 間：各回14:00～15:30 定 員：各回30人 参加費：各回200円

〔展示構成〕

- I 日本考古学とお雇い外国人
- II マンロー、横浜へ
- III 三ツ沢貝塚を掘る
- IV マンローの頃の横浜
- V その後のマンロー



マンロー旧蔵の英国テムズ川出土旧石器
（釧路市埋蔵文化財調査センター蔵）

フロアレクチャー（展示解説）

日 程：4/7（日）、5/12（日）、5/25（土）

時 間：各回12:00～、15:00～

定 員：各回 30 人（当日先着順）

参加費：無料（特別展入場券が必要です）

親子向けフロアレクチャー（展示解説）

「国際博物館の日」協賛イベント

日 程：5/3（金・祝）、5/4（土・祝）、
5/5（日・祝）、5/6（月・振休）

時 間：各回13:30～

定 員：各回 30 人（当日先着順）

参加費：無料（特別展入場券が必要です）



マンローのスーツと診療カバン
（北海道大学蔵）

バスツアー「軽井沢にマンローの足跡を訪ねて」

日 程：5/22（水）（事前申込）

定 員：40人 参加費：3,500円

遺跡散歩「横浜にマンローの足跡を訪ねて」

日 程：4/24（水）（事前申込）

定 員：30人 参加費：各回 200 円

午前の部：三ツ沢貝塚周辺を歩く

午後の部：横浜旧居留地を歩く

※電力事情などにより、開館時間に変更になる場合があります。ご来館の際にはホームページ等でご確認下さい。

画像資料をご希望の場合は下記へご依頼下さい。メールでお送りします。

未来へつなごう ヨコハマ ヒストリー（公財）横浜市ふるさと歴史財団
横浜市歴史博物館 横浜開港資料館 横浜都市発展記念館 横浜ユーラシア文化館
埋蔵文化財センター 横浜市三殿台考古館 横浜市八聖殿郷土資料館

横浜市歴史博物館（担当：本間） TEL 045-912-7777

お問い合わせ先

横浜市歴史博物館 副館長 平野 卓治 Tel 045-912-7777